



ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES,
DAIDO CORPORATION HAS
STEADILY GROWN BY PROVIDING
SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

屋根用塗材

ROOF SYSTEM

ルーフシステム

総合カタログ



■上塗り塗料の適用屋根素材

▼上塗り塗料

			金属屋根			
			※1 カラー鋼板	※1 亜鉛鉄板	塩ビ被覆	
溶 剤 系	ハイアルマ	天然アスファルト系	○	○	○ (直接)	
	ハイルーフ U	弱溶剤 1 液型ウレタン樹脂系	○	○		
	ハイルーフ Si	弱溶剤 1 液型シリコン樹脂系	○	○		
	ハイルーフ マイルドシリコン	弱溶剤 2 液ラジカル制御形 シリコン樹脂系	○	○		
	ハイルーフ マイルドいぶし	弱溶剤 2 液型シリコン樹脂系				
	ハイルーフ マイルドフッソ(上塗・下塗)	弱溶剤 2 液型フッ素樹脂系	○	○		
	ハイルーフ マイルド MUKI	無機系ハイブリッド型屋根用塗料 (弱溶剤 2 液型)	○	○		
水 性	ハイルーフ アクアシリコン	水系 2 液型シリコン樹脂系	○	○	○※5 (直接)	
	水系ハイルーフ Si	水系 1 液型シリコン樹脂系	○	○		

▼上塗り遮熱塗料

溶 剤 系	ハイルーフ マイルドシリコン 遮熱型	弱溶剤 2 液ラジカル制御形 シリコン樹脂系	○	○		
	ハイルーフ マイルドフッソ 遮熱型(上塗・下塗)	弱溶剤 2 液型フッ素樹脂系	○	○		
	ハイルーフ マイルド MUKI 遮熱型	無機系ハイブリッド型屋根用塗料 (弱溶剤 2 液型)	○	○		
	屋根クール ネオ(上塗・中塗)	弱溶剤 1 液型変性シリコン樹脂系	○	○		
水 性	水系ハイルーフ Si 遮熱型	水系 1 液型シリコン樹脂系	○	○		

※1 上塗りに適した錆止め塗料が必要です(詳細はP3の表をご確認下さい。)

※2 ノンアスベストタイプの波形スレートには塗装できません。

※3 ハイルーフ マイルドシリコン、マイルドシリコン 遮熱型は、直接塗装することが可能です。

※4 ハイルーフ マイルドいぶしは、直接塗装して下さい。

※5 可塑剤が浮いてくることにより、経時で汚れが目立つ可能性があります。

※6 ハイルーフ アクアシリコンは、直接塗装することが可能です。

	※2 波形 スレート	窯業系屋根					アスファルト シングル	既存塗膜あり		掲載 ページ ▼
		陶器瓦	プレスセメント瓦	乾式コンクリート瓦 (モニエル瓦等)	化粧スレート (カラーベスト等)	いぶし瓦		塗料用シンナーに 溶けない	塗料用シンナーに 溶ける	
								○	×	P5
								○	×	P6
	○				○			○	×	P6
	○	○※3	○※3	○※3	○※3			○	×	P7
		○※4				○※4		○	×	P8
	○	○	○	○	○			○	×	P8
	○	○	○	○	○			○	×	P11
	○		○※6		○※6		○※6	○	○ (直接)	P9
	○		○		○			○	○ (直接)	P12

	○	○※3	○※3	○※3	○※3			○	×	P7
	○	○	○	○	○			○	×	P8
	○	○	○	○	○			○	×	P11
	○							○	×	P12
	○		○		○			○	○ (直接)	P12



■プライマー・シーラーの適用屋根素材

▼プライマー・シーラー

			金属屋根		
			カラー鋼板	亜鉛鉄板	塩ビ被覆
溶剤系	ハイスリッドシリコンプライマーⅡ	弱溶剤 2 液型シリコン樹脂系	○	○	
	ヤネタイト マイルド	弱溶剤 2 液型変性エポキシ樹脂系	○	○	
	イーザーワン	弱溶剤 1 液型エポキシ樹脂系 (金属用)	○	○	
	ハイルーフ マイルドシーラー	弱溶剤 2 液型エポキシ樹脂系			
水性	ダイドーアクアコート#500	水系エポキシ樹脂系 (金属用)	○	○	
	ダイドー エコサビ水性	水系エポキシ樹脂系 (金属用)	○	○	
	水系ハイルーフ シーラー	水性 1 液型変性アクリル樹脂系			
	水系ハイルーフ アンダーガード	プレスセメント瓦用厚膜型素地調整材			

※1 ノンアスベストタイプの波形スレートには塗装できません。

■塗り重ね適合表

上塗り塗料 ■上塗り塗料		プライマー・シーラー	溶 剤 系				水 性		
		ハインリッド シリコンプライマーⅡ	ヤネタイト マイルド	イーザーワン	ハイルーフ マイルドシーラー	ダイドー エコサビ水性	水系ハイルーフ シーラー	水系ハイルーフ アンダーガード	
溶 剤 系	ハイアルマ		○	○	○				
	ハイルーフ U			○					
	ハイルーフ Si		○	○	○				
	ハイルーフ マイルドシリコン	○	○	○	○			○	
	ハイルーフ マイルドいぶし	いぶし瓦に直接塗装(下塗不要)							
	ハイルーフ マイルドフッソ(上塗・下塗)	○	○	○	○			○	
	ハイルーフ マイルドMUKI	○	○	○	○			○	
水 性	ハイルーフ アクアシリコン		○	○	○	○		○	
	水系ハイルーフ Si		○	○	○	○	○	○	

上記の表は上塗とプライマー・シーラーとの塗り重ね可能な適合表です。塗装できる屋根素材についてはプライマー・シーラーの適用屋根素材で確認して下さい。

※1 波形 スレート	窯業系屋根					アスファルト シングル	既存塗膜あり		掲載 ページ ▼
	陶器瓦	プレスセメント瓦	乾式コンクリート瓦 (モニエル瓦等)	化粧スレート (カラーベスト等)	いぶし瓦		塗料用シンナーに 溶けない	塗料用シンナーに 溶ける	
○	○	○	○	○			○	×	P13
○				○			○	×	P13
							○	×	P13
○				○			○	×	P13
							○	○	P14
							○	○	P14
		○		○			○	○	P14
		○					○	○	P14

上塗塗料 ■上塗り遮熱塗料		溶 剤 系				水 性		
		ハイソリッド シリコンプライマーⅡ	ヤネタイト マイルド	イーザーワン	ハイルーフ マイルドシーラー	ダイドー アクアコート#500	水系ハイルーフ シーラー	水系ハイルーフ アンダーガード
溶 剤 系	ハイルーフ マイルドシリコン 遮熱型	○	○	○	○			○
	ハイルーフ マイルドフッソ 遮熱型(上塗・下塗)	○	○	○	○			○
	ハイルーフ マイルドMUKI 遮熱型	○	○	○	○			○
	屋根クール ネオ(上塗・中塗)		○	○	○			
水 性	水系ハイルーフ Si 遮熱型		○	○	○	○	○	○



ハイアルマ

天然アスファルト系

鋼板屋根を長期的にわたって保護する厚膜型の防食コーティング材です。

1回塗りで通常の塗膜の約8倍もの厚みで塗り付けることが可能です。

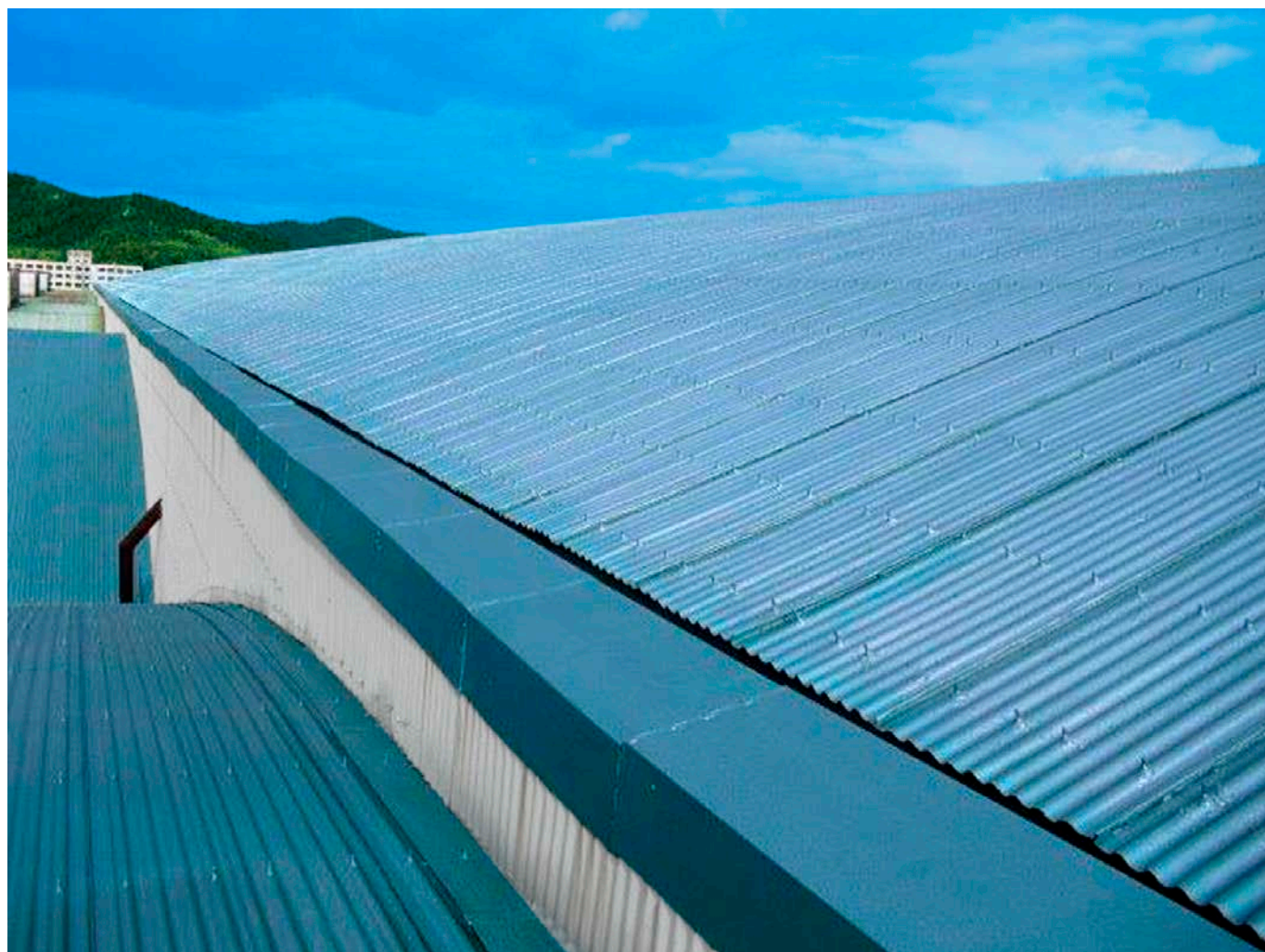
無機質特殊ファイバーを多く含有させているため、

降雨時の衝撃音に対しての消音効果も発揮するだけでなく、

伸縮性に富んでおり、気温80℃から-50℃までの環境下でもヒビ割れや剥離を起こすことはありません。

用途

工場や体育館などの鋼板屋根等



COLORS

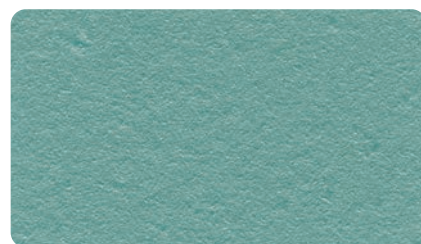
※色見本は印刷のため色調が異なります。(ルーフシステム標準色カラーサンプルをご参照下さい。)



シルバー



シルバーブルー



シルバーグリーン

※シルバーブルーは、顔料の性質上淡くなる度合いが早くなっています。ただし性能上は何ら問題はありません。

ハイルーフ U

弱溶剤1液型ウレタン樹脂系

ノンクロム、ノン鉛タイプで、
キシレンやトルエンといった強い溶剤（1%以下）も含んでいない、
環境に優しい塗料です。
比較的リーズナブルなお値段で、
長期にわたり初期の光沢と色彩を保ちます。
塗膜の肉持ち感が良く、
タッチアップ性やタレ性などが良好ですので
作業性が優れています。



用途 ガルバリウム鋼板、カラートタン等

COLORS ※色見本は印刷のため色調が異なります。(ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルをご参照下さい。)



ハイルーフ Si

弱溶剤1液型シリコン変性樹脂系

ノンクロム、ノン鉛タイプで、環境に優しい塗料です。
ウレタン樹脂よりも一段階耐候性や耐久性が高くなっており、屋根用の塗料としてベーシックに使用されているタイプです。
幅広い温度条件での施工が可能ですから、使い勝手が非常に良い塗料です。

用途 カラーベスト、鋼板屋根のトップコート等

COLORS ※色見本は印刷のため色調が異なります。(ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルをご参照下さい。)



ハイルーフ マイルドシリコン

弱溶剤2液ラジカル制御形シリコン樹脂系

この塗料の最大の特長は、シーラーやプライマーといった下塗り用の塗料が不要なことです。上塗りと下塗りの性能を兼ね備えていますので、同一現場で上塗り用、下塗り用といった2種類の塗料を別々に準備する必要がなく仕上げる事が出来ます。

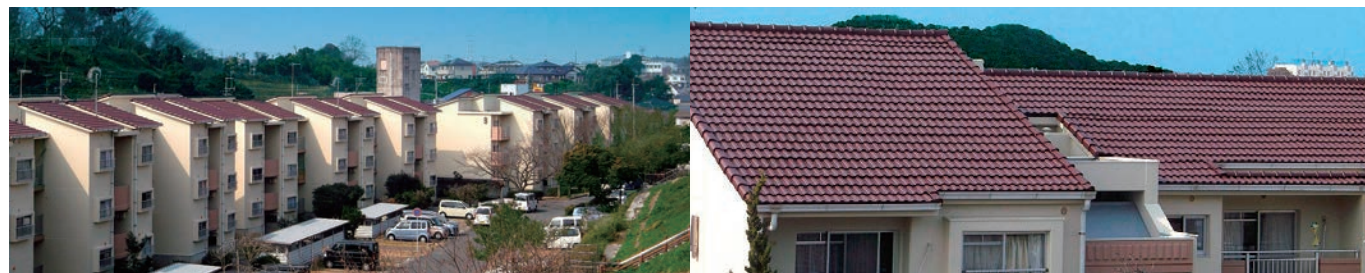
その為現場での廃塗料のロスが大幅に軽減されるだけでなく、乾燥が早く作業性が良好なうえ、長期にわたり色艶を持続します。

用途

各種化粧スレート、プレスセメント瓦、乾式コンクリート瓦、陶器瓦、金属屋根等

COLORS

※色見本は印刷のため色調が異なります。(ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルをご参照下さい。)



ハイルーフ マイルドシリコン 遮熱型

弱溶剤2液ラジカル制御形シリコン樹脂系

基本的な性能は「ハイルーフマイルドシリコン」と同様で、プライマー、シーラー類を入れずに塗装可能です。

一般タイプと違い遮熱効果を付与した設計になっているのが大きな特長です。

その為塗装した後に、夏季における屋根の温度上昇を抑制しますので、室内の気温の上昇を軽減することが出来ます。

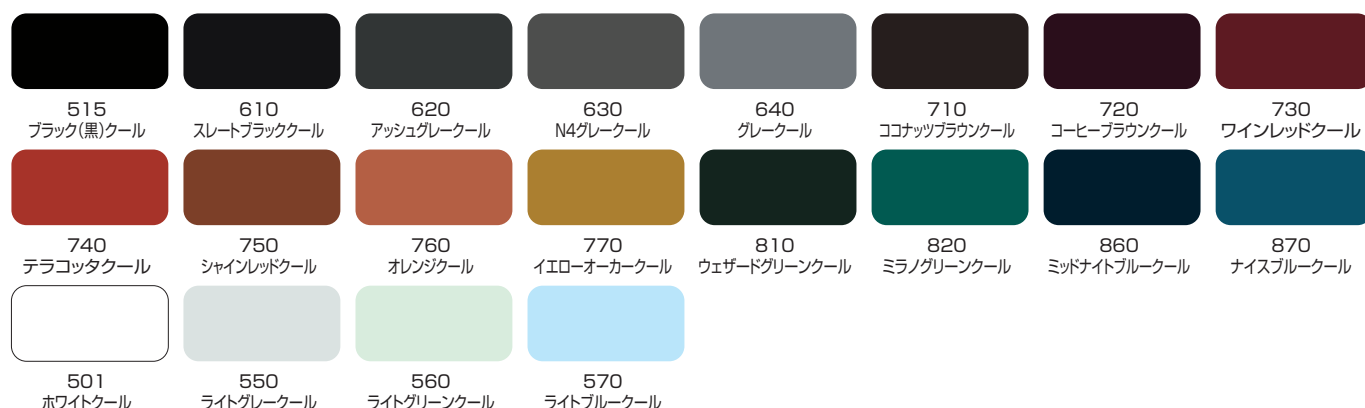
(ただし窓や扉の設置状況など様々な要因により気温の上昇度合いは変動します。)

用途

各種化粧スレート、プレスセメント瓦、乾式コンクリート瓦、陶器瓦、金属屋根等

COLORS

※色見本は印刷のため色調が異なります。(ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルをご参照下さい。)



ハイルーフ マイルドいぶし

弱溶剤2液型シリコン樹脂系

「ハイルーフマイルドシリコン」同様に、シーラーやプライマーといった下塗り用の塗料が不要ですから、単一品種で現場を収めることが出来ますので、廃塗料のロスが大幅に軽減されます。
この塗料の大きな特長は、従来では塗装が難しかった「いぶし瓦」に塗装することが可能になった点です。

用途 いぶし瓦、陶器瓦

COLORS ※色見本は印刷のため色調が異なります。(ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルをご参照下さい。)



いぶし銀 No.3



いぶし銀 No.4



いぶし銀 No.5

ハイルーフ マイルドフツン

弱溶剤2液型フッ素樹脂系

通常の屋根用フッ素樹脂系塗料は、標準仕様が3工程なのに対し、2工程で仕上げるのが最大の特長です。
耐候性に極めて優れたフッ素樹脂系塗料ですから、仕上がり時の色艶、光沢をより長く持続させることが出来ます。
乾燥性も早く作業性が良好なうえに2工程で済みますから、施工時のトータルコストという点では大きなメリットがあります。
(注: 上塗り用塗料と下塗り用塗料は別の種類になります。)

用途 各種化粧スレート、プレスセメント瓦、乾式コンクリート瓦、陶器瓦、金属屋根等

COLORS (上塗・下塗共通) ※色見本は印刷のため色調が異なります。(ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルをご参照下さい。)

015
ブラック(黒)110
スレートブラック120
アッシュグレー210
コナツブブラウン220
コーヒーブラウン230
ワインレッド310
ウェザードグリーン360
ミッドナイトブルー

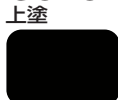
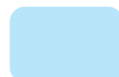
ハイルーフ マイルドフツン 遮熱型

弱溶剤2液型フッ素樹脂系

基本的な性能は「ハイルーフマイルドフツン」と同様で、2工程で仕上げる事ができます。
一般タイプと違い遮熱効果を付与した設計になっているのが大きな特長です。
その為塗装した後に、夏季における屋根の温度上昇を抑制しますので、室内の気温の上昇を軽減することが出来ます。
(ただし窓や扉の設置状況など様々な要因により気温の上昇度合いは変動します。)

用途 各種化粧スレート、プレスセメント瓦、乾式コンクリート瓦、陶器瓦、金属屋根等

COLORS ※色見本は印刷のため色調が異なります。(ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルをご参照下さい。)

515
ブラック(黒)クール610
スレートブラッククール620
アッシュグレークール710
コナツブブラウンクール720
コーヒーブラウンクール730
ワインレッドクール810
ウェザードグリーンクール860
ミッドナイトブルークール501
ホワイトクール550
ライトグレークール560
ライトグリーンクール570
ライトブルークール

下塗



グレークール



ホワイトクール

ハイルーフ アクアシリコン

水系2液型シリコン樹脂系

「ハイルーフマイルドシリコン」同様に、シーラーやプライマーといった下塗り用の塗料が不要なことが大きな特長です。上塗りと下塗りの性能を兼ね備えていますので、同一現場で上塗り用、下塗り用といった2種類の塗料を別々に準備する必要がなく仕上げる事が出来ます。そのうえ水性塗料ですから、取り扱いが簡単で火災などの心配がありませんし、溶剤系塗料では塗装が困難であったアスファルトシングルにも使えます。

用途

薄型化粧スレート、プレスセメント瓦、アスファルトシングル等
(乾式コンクリート瓦、陶器瓦、いぶし瓦には使用出来ません)

COLORS

※色見本は印刷のため色調が異なります。(ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルをご参照下さい。)



施工前



施工後



施工前



施工後

■既存塗膜の判定基準

①布テープによる剥離試験

布テープを既存塗膜に貼り付け、既存塗膜の付着力を確認する。屋根の向きにより既存塗膜の劣化度に差が出るため全ての向きで行なう。



▲既存塗膜が布テープに付着
既存塗膜の付着力が弱いと考えられるので
弱い部分の除去が必要



▲既存塗膜が小さく僅かに付着
既存塗膜の付着は比較的良好と言えます、
塗り重ねによる改修が可能

②塗料用シンナーによる溶解試験

塗料用シンナーをつけた指で塗膜をよく擦り、塗膜が溶解しないことを確認する。



高圧洗浄後の確認(乾式コンクリート瓦)

高圧洗浄後の状態を確認する。素地が十分に乾燥してから、きれいな軍手等で洗浄面をよく擦り、汚れの付着がなければ合格

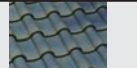
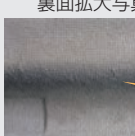
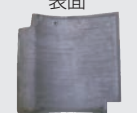


▲汚れの付着が僅かなので
高圧洗浄終了、塗装へ



▲汚れの付着が多いので再度、
高圧洗浄を行なう

■ハイルーフ マイルドシリコン・マイルドいぶし・マイルドフッソ・アクアシリコン・マイルドMUKI 素材別判定・素地調整基準

瓦の形状	和形(和瓦)	本葺き	S形	F形	ヨーロッパ形
全景写真					
形状の有無	有	有	有	有	有
瓦の特長	瓦表面は硬くカッターで傷が付にくい。瓦裏面はクリームかレンガ色が多い。 釉薬 表面 裏面 塩焼き瓦 表面 裏面   塩焼き瓦・還元瓦(越前瓦・安田瓦は銀黒) 素焼き瓦(無釉薬)は同じ色で艶が無い。				
主要産地	三州瓦(愛知県)、淡路瓦(兵庫県)、菊間瓦(愛媛県)、石州瓦(島根県) 等				
素地調整	高圧洗浄機で圧力3~5MPa、水量は13L/分以上。雑巾で(2回以上)拭き取るのも可。				
塗装上の注意	●洗浄時に滑るので、注意。 ●洗浄の確認は白い布に水を含ませ、瓦表面をゆっくり擦り、黒・赤等の色が付かない事を確認する。(かび、苔等の分泌物の付着確認試験)				
形状の有無	有	有	有	有	有
瓦の特長	瓦表面は塗膜で、カッターで傷がつく。瓦裏面はセメント色が大半で、布目模様がある。 裏面 裏面拡大写真 木口部分の拡大写真    会社名が無い。 布目模様が有る。 凸凹が無い。				
主要産地	鹿児島県~宮城県(仙台)までの主に太平洋側各地区。(高知県・大分県に釉薬塗装した瓦有り。)				
素地調整	高圧洗浄機で圧力8~12MPa、水量は15L/分以上。				
塗装上の注意	●弱溶剤に溶ける塗膜には塗装不可。 ●旧塗膜が素地に密着しているか、ガムテープ剥離試験を行って確認してから塗装する。 ●ヴィクトリー(瓦の名前・輸入瓦)は塗装不可。・若干の凹凸のある素地には水系ハイルーフアンダーガードをご使用下さい。				
形状の有無	無し	無し	無し	有	有
瓦の特長	瓦表面は擦ると色粉が極端に付く。瓦裏面は会社名が刻印されている。布目模様が無い。 裏面 裏面拡大写真 木口部分の拡大写真    布目が無い。会社名が有る。 凹凸が有る 再洗浄必要 (X) (O)				
主要産地	モニエル瓦・クボタ洋瓦(全国)、スカンジア瓦(山口県・九州・四国)、ハルモリック乾式瓦(静岡県周辺)				
素地調整	高圧洗浄機で圧力15MPa 以上、水量は15L/分以上、洗浄ノズル距離30cm以内。				
塗装上の注意	●1回目の塗装は希釈を多くする。 ●基材の吸い込みによっては、3回から4回必要な場合があります。				
屋根材の特長	板厚が薄く4mm~10mm以内、1枚が大きい。(横幅が広い) 1枚の写真 全景写真 セキスイかわらU 遠くからは和形に見える。 セキスイかわらCITY 遠くからはヨーロッパ形に見える。 カラーベスト(コロニアル) 遠くからはF形に見える。 セキスイかわらBrook 遠くからはヨーロッパ形に見える。 1枚の写真 全景写真				
メーカー名	クボタ・松下電工(合併後KMEW)、大和スレート(エタニット)、大建(ナチュール)等各種				
素地調整	高圧洗浄機で圧力8~10MPa、水量は13L/分以上。				
塗装上の注意	●塗膜が剥れている場合の1回目の塗装は希釈を多くする。 ●基材の強度が弱くなっている場合あり、踏み割れ注意。 ●傷みのひどい「セキスイかわらU」は塗装しない下さい。				
形状の有無	有	有	有	有	無し
瓦の特長	瓦表面は硬くカッターで傷が付く。新しい瓦は両面同じ銀箔色で艶が無い。 表面 裏面   古くなれば黒く焼けた粘土が出て銀箔と斑模様になっている。				
主要産地	三州瓦(愛知県)、淡路瓦(兵庫県)、菊間瓦(愛媛県) 等 以前は全国各地にあった。				
素地調整	高圧洗浄機で圧力3~5MPa、水量は13L/分以上。				
塗装上の注意	●洗浄時に水分を含むと強度が弱くなるので、踏み割れ注意。 ●洗浄の確認は白い布に水を含ませ、瓦表面をゆっくり擦り、黒・赤等色が付かない事を確認する。(かび、苔等分泌物の付着確認)				
塗装できない素材	自然石(玄昌石)、アスファルトシングル(タール系屋根材)、波形スレート(ノンアスベストタイプ)、弱溶剤に溶ける旧塗膜がある屋根材等。別の塗料で塗装可能な素材(屋根材)もあるため、塗装方法・見分け方についてはお問い合わせ下さい。				

※いぶし瓦は、「マイルドいぶし」のみ塗装可能です。

ハイルーフ マイルド MUKI

無機系ハイブリッド型屋根用塗料(弱溶剤2液型)

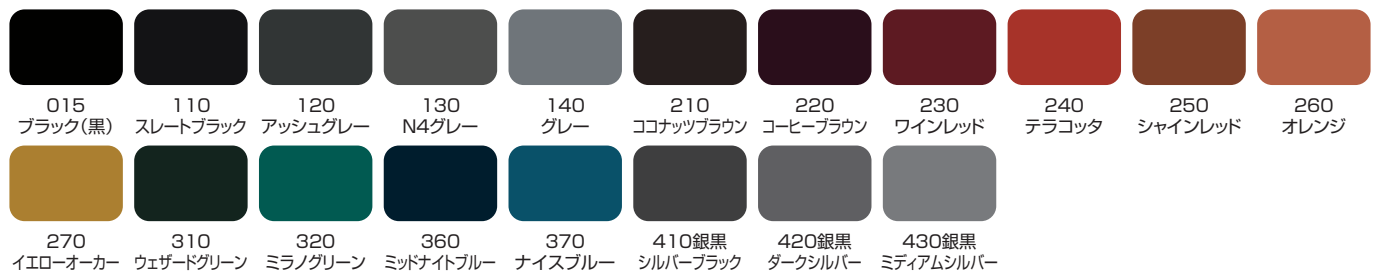
無機と有機のハイブリッド技術により、フッ素樹脂よりも優れた耐候性を有していることが最大の特徴です。
光安定剤や紫外線吸収剤などを用いたラジカル制御技術により、紫外線による劣化を抑制させます。
さらに最終工程にクリアー塗装を行うことで、長期にわたって耐候性を維持できます。

用途

各種化粧スレート、プレスセメント瓦、乾式コンクリート瓦、陶器瓦、金属屋根等

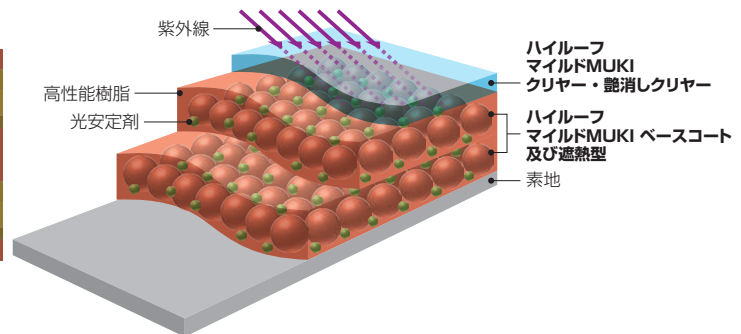
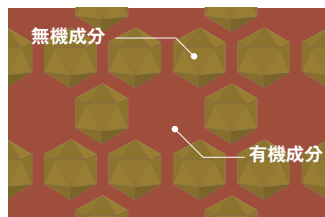
COLORS

※色見本は印刷のため色調が異なります。(ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルをご参照下さい。)



無機塗料と有機塗料の長所を併せ持つハイブリッド型塗料

無機塗料は紫外線に強い反面、割れやすい特性を持っています。一方、有機塗料は優れた柔軟性を持っています。それぞれの長所を高次元で融合させ、優れた耐候性能を生み出しました。



ハイルーフ マイルド MUKI 遮熱型

無機系ハイブリッド型屋根用塗料(弱溶剤2液型)

基本的な性能は「ハイルーフマイルドMUKI」と同様で、耐候性に優れています。
一般タイプと違い遮熱効果を付与した設計になっているのが大きな特徴です。
その為塗装した後に、夏季における屋根の温度上昇を抑制しますので、室内の気温の上昇を軽減することができます。
(ただし窓や扉の設置状況など様々な要因により気温の上昇度合いは変動します。)

用途

各種化粧スレート、プレスセメント瓦、乾式コンクリート瓦、陶器瓦、金属屋根等

COLORS

※色見本は印刷のため色調が異なります。(ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルをご参照下さい。)



屋根クールネオ

弱溶剤 1 液型変性シリコン樹脂系

太陽熱を高反射して、素材の裏面温度を10℃～20℃も低下させますので、夏季における室内温度の上昇を軽減させることが出来ます。加えてこの塗料は防食性を高いレベルで付与することを目的に厚膜化を図って設計しており、遮熱性と防食性を高次元で両立した特殊塗料です。発売以来すでに約300万㎡以上の屋根に塗られているロングヒット商品となっています。（夏季の室内温度の軽減については、窓や扉の設置状況など様々な要因により変動します。）



用途 各種スレート、金属屋根等

COLORS ※色見本は印刷のため色調が異なります。※グレーは非常に淡いグレーです。（ルーフシステム標準色カラーガイドをご参照下さい。）

上塗



中塗



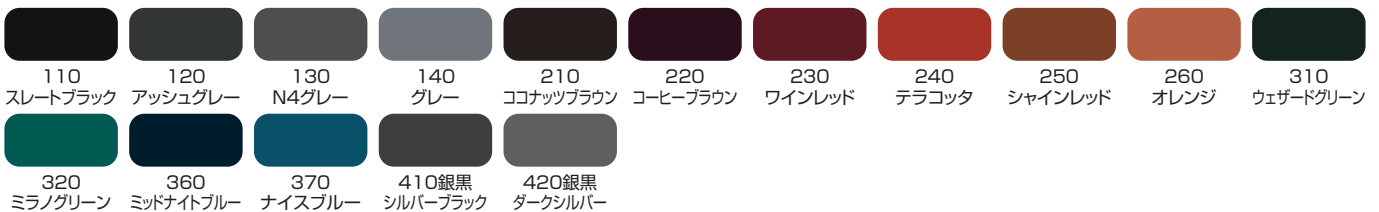
水系ハイルーフ Si

水系1液型シリコン樹脂系

水性で1液タイプですから、火災の危険が無く、毒性や臭気の点などでも安全性が高く作業利便性が優れています。防カビ性と防藻性を強力に付与しており、シリコン樹脂による強靱な塗膜は美しい外観を長期にわたって持続することが出来ます。

用途 化粧スレート、プレスセメント瓦等

COLORS ※色見本は印刷のため色調が異なります。（ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルをご参照下さい。）



水系ハイルーフ Si 遮熱型

水系1液型シリコン樹脂系

「水系ハイルーフSi」に遮熱性を持たせた塗料です。水性で1液タイプですから、火災の危険が無く、毒性や臭気の点などでも安全性が高く作業利便性が優れています。防カビ性と防藻性を強力に付与しており、シリコン樹脂による強靱な塗膜は美しい外観を長期にわたって持続することが出来ます。

用途 プレスセメント瓦、化粧スレート

COLORS ※色見本は印刷のため色調が異なります。（ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルをご参照下さい。）



ハインリッドシリコンプライマーⅡ

弱溶剤2液型ハインリッドシリコン樹脂塗料

臭気が少なく環境に優しい塗料です。浸透性と不陸調整性の機能を有していますので、塗装することで上塗りの仕上がりを良くすることができます。付着性が良く、旧塗膜(アクリル樹脂系塗料、ウレタン樹脂系塗料、シリコンアクリル樹脂系塗料、フッ素樹脂系塗料等)が活膜であれば、直接塗装することができます。

用途

金属屋根(素地直接、及び塗替)、化粧スレート屋根、プレスセメント瓦屋根、乾式コンクリート瓦屋根、陶器瓦屋根の塗替用。

COLORS

※色見本は印刷のため色調が異なります。



ヤネタイトマイルド

弱溶剤2液型変性エポキシ樹脂系

塗料用シンナーで希釈出来ますので、臭気が少なく作業環境に優しい塗料です。

改修の際に、旧塗膜の種類(例:アクリル樹脂系、ウレタン樹脂系、エポキシ系樹脂、天然アスファルト系等)が何であっても、その塗膜が活膜(下地にしっかりと密着している状態)であれば、そのまま直接塗ることが出来ます。加えて上塗り塗料の種類を気にすることなく、上塗り塗装が可能です。金属素地(トタン、ブリキ、ステンレス、ガルバリウム等)に直接プライマーとして塗る場合には、その密着性に加えて優れた防錆効果を発揮します。

用途

金属屋根、旧塗膜のあるカラーベスト・コロニアル、スレート

COLORS

※色見本は印刷のため色調が異なります。



イージーワン

弱溶剤1液型変性エポキシ樹脂系(金属用)

塗料用シンナーで希釈が出来、鉛・クロムなども含まない環境に優しい塗料です。1液型で使い勝手も良く、強力な付着性と防食性を兼ね備えています。

用途

鉄鋼材、トタン、カラートタン、ガルバリウム鋼板、電気亜鉛めっき鋼板、アルミニウム等(上塗り塗料が強溶剤タイプの2液型塗料の場合は、リフティングを起こす可能性がありますので、使用できません。)

COLORS

※色見本は印刷のため色調が異なります。



ハイルーフ マイルドシーラー

弱溶剤2液型エポキシ樹脂系

スレート屋根やカラーベスト面に対する含浸性に優れた塗料です。改修時に素地の状態があまり良くない状態の時に使用します。

用途

化粧スレート、波形スレート(ノンアスベストタイプの波形スレートには塗装できません)

COLOR: クリアー



ダイドー アクアコート#500

1液型変性エポキシ樹脂系(金属用)

水性1液型でありながら、高い次元で防錆力と作業性を融合させたプライマーです。水性ですが乾燥性にも優れており、臭気などの点で溶剤系が使用しにくい場所などでも安心して使えます。当然ながら鉛、クロムといった重金属は含んでおりません。

用途

鋼構造物、鉄鋼品、鋼板、トタン、カラータン、ガルバリウム鋼板、ステンレス等

COLORS

※色見本は印刷のため色調が異なります。



白



ダイドー エコサビ水性

1液型変性エポキシ樹脂系(金属用)

鉛・クロムフリーさび止めペイント(JIS K 5674 2種)及びJASS 18M-111に適合している製品です。

そのため、水性でありながら乾燥性や防錆性に優れており溶剤型にも引けを取りません。

水性で1液タイプですから、火災の危険が無く、毒性や臭気の点などでも安全性が高く作業利便性が優れています。

用途

鋼構造物、鉄鋼品、鋼板、トタン、カラータン、ガルバリウム鋼板、ステンレス等

COLORS

※色見本は印刷のため色調が異なります。



グレー



赤さび色

水系ハイルーフ シーラー

1液型変性アクリル樹脂系

「水系ハイルーフSi」のシーラーとして最適です。旧塗膜への付着性に優れています。

用途

プレスセメント瓦、化粧スレート

(化粧スレートの素地の状態があまり良くない場合は「ハイルーフ マイルドシーラー」をご使用下さい)

COLOR: クリアー

水系ハイルーフ アンダーガード

厚膜型素地調整材

プレスセメント瓦を改修する際に、旧塗膜の種類を選ばず強固に下地に密着し、多少の不陸も平滑にします。

上塗り塗料の適用範囲も広く、仕上がりが大変美しくなります。

用途

プレスセメント瓦

(旧塗膜はアクリル、ウレタン、水性になります)

COLOR

※色見本は印刷のため色調が異なります。



グレー(N5.5)



SINCE 1932.

大同塗料株式会社

ISO 9001 (滋賀工場)



■本 社

〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号
TEL.06(6308)6288 FAX.06(6308)3618

■東京支店

〒135-0031 東京都江東区佐賀1丁目18番8号
TEL.03(3642)8431 FAX.03(3643)5560

■名古屋支店

〒452-0962 愛知県清須市春日流77番地1
TEL.052(409)8711 FAX.052(409)8716

■大阪支店

〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号
TEL.06(6308)6281 FAX.06(6308)3512

■福岡支店

〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭5丁目8番18号
TEL.092(641)2025 FAX.092(641)4022

■札幌営業所

〒061-3244 石狩市新港南3丁目704番地8
TEL.0133(76)6177 FAX.0133(76)6178

■千葉営業所

〒270-1403 千葉県白井市河原子木戸場364番地13
TEL.047(492)1901 FAX.047(492)1903

■神奈川営業所

〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名2507番地10
TEL.042(764)4835 FAX.042(764)4836

■滋賀営業所

〒524-0051 滋賀県守山市三宅町561番地
TEL.077(583)2234 FAX.077(583)3964

■姫路営業所

〒670-0074 兵庫県姫路市御立西6丁目1番35号
TEL.079(299)5959 FAX.079(299)5960

■広島営業所

〒733-0833 広島市西区商工センター4丁目5番15号
TEL.082(277)6464 FAX.082(277)6461

■本社工場

〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号
TEL.06(6308)6281 FAX.06(6308)3512

■滋賀工場

〒524-0051 滋賀県守山市三宅町561番地
TEL.077(583)2234 FAX.077(583)3964

●お問い合わせは